

「おとずれ山の会」だより

森づくりを楽しみながら、自然との共生や環境保全を考える

谷講師の解説で楽しく

7月11日 森林浴と自然観察会



出発前のオリエンテーション(右端が谷講師)

おとずれの森はじめての自然観察会が7月11日に行われました。この日は、市原市内を軸に、木更津市や千葉市からの参加者13名を迎え、9名のおとずれ山の会スタッフが加わって、谷英男指導員(千葉県自然観察指導員協議会)の解説を受けながら、フィールド内の散策コースを一回りしました。途中、リスの生存痕跡を観察したり、ホトギスやうぐいすの鳴き声に耳を澄ましたり、また様々な草木の生態や特徴を確認しながら、森の中を歩きました。



リスの生存痕跡の観察

空見るベンチでひと休み



イヌサクラ

巣の話→



スタート地点に戻り、昼食をとりながら相互の交流をしました。

冷えたスイカのデザートは大好評でした。

今後の活用、一緒に考えましょう

今回の行事は、活動も5年目に入り、フィールドの整備も一巡したことから、並行して森の活用を図るための企画を進めることとしたものですが、これからも、さまざまな形での活用イベントを実施してゆきたいと考えています。皆様のアイデアやご要望をお寄せください。

~~~~~

## 「CO2 削減量認証」を受ける

おとずれ山の会は、里山活動における「(株)ひらい」との協働を通じて、どれだけの CO2 を削減したかを算定した認証を、平成22年10月8日、千葉県から受けました。削減量は2トン強(年)。これは県・里山条例に基づく里山協定団体と支援企業との協働を対象とするもので、民間団体としては初の認証です。

### ・・・＜編集後記＞・・・

- ちょっと間が空いてしまったのですが、「おとずれ山の会だより ⑥」をお届けします。
- その後、下刈りや間伐、遊歩道整備を進めてきましたが、整備活動が一巡したのを踏まえ、森の活用を図ろうという趣旨で、今回の「森林浴と観察会」となったものです。
- なお、下記 HP は、更新が遅れています。悪しからずご容赦ください。

〒290-0255 千葉県市原市光風台4-280

発行：おとずれ山の会 代表:高橋順子

編集：監事(世話役)高橋和靖 Tel0436-36-3773

E-mail:[kjtaka@kba.biglobe.ne.jp](mailto:kjtaka@kba.biglobe.ne.jp)

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~kofuwinds/>